

平成 30 年度研究集会

「ミクロデータから見た我が国の社会・経済の実像」

平成 31 年 3 月 7 日開催 プログラム (各発表とも発表 20 分、質疑応答 10 分)

場所：一橋大学国立東キャンパス 第 3 研究館 3 階研究会議室

<午前> 10:00 - 12:00

開会挨拶 白川清美(一橋大学)

司会 白川清美(一橋大学)

1. 張 一鼎(一橋大学経済学研究科)

「来日観光客の手配方法の実態と日本宿泊業の雇用問題」

2. 大井 達雄(和歌山大学)

「観光地域経済調査からみた観光産業の季節変動分析」

3. 芦谷 恒憲(兵庫県・兵庫県立大学・(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構)

「兵庫県及び県内地域別観光 GDP 及び関連指標の推計と課題」

4. 菅幹雄(法政大学)

「訪日外国人旅行動向調査を用いた実証分析」

<昼食> 12:00 - 13:00

<午後 1> 13:00 - 14:30

司会 林田 実(北九州市立大学)

5. 林田 実(北九州市立大学)

「Chainer を用いた深層学習」

6. 児玉 直美(日本大学), Takao Kato (Colgate University)

「The Consequences of Short-Time Compensation: Evidence from Japan」

7. 村田 磨理子(統計情報研究開発センター)

「全国消費実態調査に含まれる居住地情報の活用可能性」

<午後 2>	14:45 - 17:15
司会 白川清美(一橋大学)	
8. 白川清美 (一橋大学)	
「日本の共働き夫婦の生活行動が女性管理職に与える影響に関する実証分析」	
9. 平井太規(神戸学院大学)	
「休日における妻の家事・育児動向の時系列的推移	
- 「社会生活基本調査」政府統計匿名データの分析から-	
10. 内藤朋枝(政策研究大学院)	
「First-Grade Shock: Women's Work-Life Conflict in Japan」	
11. 中松 建(株式会社タクミインフォメーションテクノロジー)	
「変数の組み合わせパターンに基づく合成データの作成」	
12. 宮崎 毅(九州大学), Ryo Ishida(Ministry of Finance Japan)	
「Estimating the Elasticity of Taxable Income: Evidence from Japanese Top Tax Payers」	
総合討論 北村 行伸 (一橋大学)	17:15 - 17:45
閉会の挨拶 北村 行伸 (一橋大学)	17:45
懇親会.....	18:30 -

会場は eduroam (<http://www.eduroam.jp/>) による無線 LAN が利用可能です。
 事前に所属機関等で eduroam の ID を取得し、eduroam 接続の設定登録がされた
 機器をお持ちの方は SSID: eduroam をご利用ください。

本学食堂・ショップのご案内

